

## 平成19年度「専修学校を活用した再チャレンジ支援推進事業」成果報告書

事業名	エステティシャン(フット・ハンドマッサージ、ネイル技術者)の短期養成就職支援プログラム		
法人名	学校法人中央総合学園		
学校名	高崎ビューティモード専門学校		
代表者	理事長 中島 利郎	担当者 連絡先	武藤俊史(総括:下田秀之) TEL:027-256-7000
<p>1. 事業の概要</p> <p>子育て等のために一時的に離職した女性で、販売サービス業の経験を活かして現場に復帰するか、新たにエステ分野等に就職することを希望する方を対象に、高崎ビューティモード専門学校(総合ビューティモード学科)のカリキュラムと教育ノウハウを活用した短期のエステティシャン養成コースを実施した。</p> <p>2. 事業の評価に関する項目</p> <p>①目的・重点事項の達成状況</p> <p>(1). 受講者アンケートによると、受講生全員が今回実施した講習内容に満足している。  (2). 今回の講座でTWIの手法を活用した美容ノートについて、全員から役に立ったと評価があった。  注) TWIとはTraining(訓練) Within(内の) Industry(企業) for Supervisors(監督者の方々のための)の頭文字であり、第二次世界大戦時にアメリカ合衆国の技術者によって開発された職業訓練方式。日本ではトヨタなどを始め、製造業を中心に活用されてきた。  (3). 本事業は計画どおり全講座を開講できた。また、受講者からエステサロンを開業したものが1名でた。開業した者を除くと、3月時点でパートまたはアルバイトとして7名が働いている。</p> <p>②事業により得られた成果</p> <p>(1). 受講者からエステサロンを開業したものが1名でた。講座終了時は「将来美容サービス業で働きたい」ものが半数であり、開業した者を除くと、3月時点でパートまたはアルバイトとして7名が働いている。  (2). 今回の講座で使用した、TWIの手法を活用した「美容ノート」は、受講者全員から役に立ったとの評価があった。  (3). 事業活動の成果は、講座の運営あたって協力いただいた職業教育訓練機関等に周知した。</p> <p>③今後の活用</p> <p>本事業の教育対象は、子育て等のために一時的に離職した女性のための再チャレンジ支援教育である。今回実施した教育プログラムは、教育期間(約1ヶ月)、受講者の属性(一時的に離職した女性)であり、「別科」による教育コースが可能であると考えており、この講座の受講者の募集を検討したい。  なお利用したTWIの手法を活用した「美容ノート」はマッサージ・ネイルの技術習得・理解に役立つだけでなく、作成した「美容ノート」は受講者自らのマニュアルとしても利用できるため、本校の学生向け教育の教材としても活用できる。</p> <p>④次年度以降における課題・展開</p> <p>エステティシャンとして活躍するには、十分な技術が必要であり、かつ、施術等の経験も有することが大切である。今回の事業は、短期のエステティシャン養成コースを目指す内容であったが、このプログラムで学ぶことにより、受講者はエステティシャンとしての基礎技術・知識を得ることができたと思われる。しかし、受講者からの反応をみると、自分の将来像に結びつき、自分の技術に自信を持つことで就業を意識できるようなものにすることが望まれており、インターンシップなどを取り入れ、より実践的なプログラムとすることが必要であると考える。この点を踏まえ、高崎ビューティモード専門学校に女性の再チャレンジを支援するための社会人向けコースを開設する予定である。</p>			

### 3. 事業の実施に関する項目

#### ①エステティシャン(フット・ハンドマッサージ、ネイル技術者)の短期養成支援プログラムの実施

(講座の実施状況)

平成19年8月1日～8月31日(16日間):全100時間

受講者に対し、上記の期間に講座を実施した。途中、お盆休みを挟む形となったが、計画通り100時間の講義を実施した。また、託児が必要な受講者がいる場合に備え、チャイルドマインダーの資格をもった担当者を配置した。

講座は、計画通り知識教育と実技指導の2つを実施した。講座期間中を通して、毎日の感想や質問を「振り返りノート」に記入してもらい、翌日に講師が質問に答える形を取り、受講生の疑問を解消する仕組みとした。実技指導ではきめ細やかな指導が行え、受講者の満足度も高く、非常に充実した内容となった。

(受講者の属性・受講者数)

講座の受講者を募集するためポスター・講座案内を作成し、実施協力機関等を通じて募集を行った。また、講座専用のホームページを作成し、Webからも講座期間や実施内容を確認できるようにした。その他、高崎ビューティモード専門学校の保護者に案内を送付し、講座開催の周知を図った。その結果、受講者を15名(フット・ハンドマッサージ6名・ネイル9名)集めた。

受講者の年齢層は25～45才と幅広く、子どものいる女性がほぼ半数であった。また、子育ての終了している女性は2名であった。「エステサロンを開きたい」という目的を持っている受講生から、「未経験の業務に興味がある」という受講生まで、さまざまな目的を持っている受講生が集まった。

(受講者の反応)

受講者は就業意識が高い者から美容サービス業に興味を持っているという者まで幅広い目的層であったが、いずれの受講者も講習内容に対する満足度は非常に高くなっている。就職支援として高い評価を得た点は、実際の店舗で働いているときのエピソード紹介や、なぜエステティシャンを目指したのかという講師自身のキャリアプランニングの紹介、さらにステップアップを目指すためのディプロマ等、資格制度の説明と解説が講師の実体験にもとづいてなされたことであった。

#### ②その他

TWIの手法を活用した「美容ノート」について、受講者全員が「役に立った」と回答し、美容分野においてTWIの手法を取り入れた今回の試みは成功であったといえる。

また、「美容ノート」はマッサージ・ネイルの技術習得・理解に役立つだけでなく、作成した「美容ノート」を受講者自らがマニュアルとしても利用できるため、本校の学生向け教育の教材としても活用できる。

#### ③就業状況等

就職指導にあたっては、職業カウンセリングの専任者を配置するとともに、適性能力試験(CUBIC)を実施し、受講生の適性を考慮して指導を行った。

就職支援として高い評価を得た点は、実際の店舗で働いているときのエピソード紹介や、なぜエステティシャンを目指したのかという講師自身のキャリアプランニングの紹介、さらにステップアップを目指すためのディプロマ等、資格制度の説明と解説が講師の実体験にもとづいてなされたことであった。

今回の講座では、受講者からエステサロンを開業したものが1名でた。講座終了時は「将来美容サービス業で働きたい」ものが半数であり、開業した者を除くと、3月時点でパートまたはアルバイトとして7名が働いている。

注)CUBICとは、AGP行動科学研究所が開発した「人材・組織診断ツール」であり、個人特性分析から組織活力までの診断まで行える適性能力試験。